

(5)健康・福祉・平和・人権 平成29年11月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
障害者の就労継続支援事業所について	障害者の自立を助ける就労継続支援A型事業所を増やす必要があると思います。この事業所に仕事を発注する企業が、政府に支援を受けられる制度を作ってみてはいかがでしょうか。	障害福祉サービス事業所の受注につきましては、平成26年3月に「枚方市内障害者就労施設等商品カタログ」を作成し、市内の事業所が作る物品等の周知に努めてまいりました。その後、平成29年3月に新たなカタログを作成し、市内の生涯学習市民センターなどの集客施設や支所などに配付等をお願いし、本市のホームページにも掲載することで、障害福祉サービス事業所の受注につながればと考えております。今後も障害者の自立を目標に、有効な施策は何かを考え進めてまいります。	2017/4/7	2017/4/10	障害福祉室
生活弱者の救済について	生活保護受給者等が、その生活から脱するような施策が、少ないように思います。障害者のためのA・B型事業所をモデルに、生活弱者の就労の機会等を作る施設を各地に設けるようにしてはいかがでしょうか。	本市では、著しい就労阻害要因がない生活保護受給者等に対して、「就労支援ひらかた(ハローワークコーナー)」と連携し、個々の状況に応じて、支援を行っているところです。 また、就労に向けた準備が整っていない被保護者に対しては、被保護者のニーズと能力に合わせながら、障害者の就労支援施策や医療機関とも連携を図り、日常生活自立及び就労自立等に向けた訓練を実施しており、生活保護受給者等が次のステップに移れる簡単な就労の機会の場合も、就労準備支援事業の中で取り組んでいるところです。	2017/4/7	2017/4/10	生活福祉室
障害者の単独運賃割引の対象について	各駅構内や電車は、エレベーター等バリアフリー化になっています。介護者抜きで単独運賃割引対象にしてください。	障害者本人が単独で鉄道(JR・私鉄)を利用する際の運賃割引につきましては、各鉄道の窓口等で「障害者手帳」を提示していただければ、身体障害者及び知的障害者の方は、片道100kmを超える利用の場合、普通乗車券の割引率が5割となっております。	2017/8/25	2017/9/12	障害福祉室
精神障害者の医療助成について	精神障害2級で精神科の通院に関しては自立支援を受けていますが、その他の受診では支援がありません。他市のように、精神障害にも医療証の交付を検討してください。	障害者の医療費助成につきましては、大阪府の障害者医療費公費負担制度に基づき実施しており、医療助成の対象範囲について、身体障害者手帳3級及び4級の一部、知的障害者中度、精神障害者保健福祉手帳2級並びに難病患者については障害年金2級受給者または特別児童扶養手当2級まで拡大されるよう、大阪府に対して要望しているところです。	2017/9/15	2017/10/2	医療助成課
障害福祉室の通知等について	市役所から送られてくる通知書等は、視覚障害者は読むことができません。点字のものを送るなど、様々な障害に合わせた対応を検討してください。	視覚障害がある方に送付する文書につきましては、内容を点字化した文書がなく、送付用封筒や受給者証など文書の一部に点字テープを貼付し送付しており、ご家族や介護ヘルパー等の代読支援にて内容確認をいただいている状況です。送付文書をご確認いただく方法については、点字のほかにも音声コードなどがありますが、個別に送付する内容にも違いがあり、全てに対応していく事は困難な状況です。 今後、視覚障害がある方へ送付する文書につきましては、手続き内容を示した点字の案内を添付するなど、改善に取り組んでまいります。	2017/9/19	2017/10/6	障害福祉室
高齢者外出支援について	高齢者外出支援策としてのバスカードの助成のシステムが変更されていません。経費削減のためでしょうか。	これまで実施してきました高齢者外出支援カード配付事業は、媒体である磁気カードが、平成29年度中に発売・利用終了することとなったため、事業を継続することが不可能となり、経過的な措置として、2年間に限り、JRでも利用できる交通系ICカードを活用した助成を行うこととしました。 交通系ICカードは、助成対象者が大幅に増えることが予想されるため、検討した結果、今回の助成内容となりました。	2017/10/2	2017/10/19	長寿社会総務課
医療費の支出を削減するための取り組みについて	市営スポーツ施設などを利用した健康な身体づくりについての催しを行ってほしいです。 また、医療機関への重複受診をさせないための注意喚起をしてください。	医療費を抑制する取り組みとして、特定健康診査の受診を勧奨しており、受診後に専用はがきを使用し、抽選でスポーツクラブの体験チケット等をプレゼントする「受診勧奨キャンペーン」の実施や、骨そしょう症予防をテーマにした「健康講座」を年3回実施しています。また、同一傷病における重複・頻回受診者への対応については、自宅訪問を行い、医療機関への受診の仕方や服薬方法など健康面への影響を含めて指導しているところです。	2017/10/13	2017/11/1	国民健康保険室
高齢者対象のイベント実施等について	高齢者対象にイベントを実施することで、外出の機会を増やし、健康づくりに役立つのではないのでしょうか。	高齢者の方を対象とした取り組みとして、「敬老のつどい」を毎年9月の敬老月間に実施しており、千人を超える高齢者が市民会館大ホールに集まり、式典等を楽しんでいただいております。その他、楽寿荘や総合福祉センターでも、市や市民団体などが健康づくりに役立つ様々なイベントを催しております。 今後も引き続き、高齢者の方が外出していただくきっかけづくりや健康づくりなど様々な取り組みの推進に努めてまいります。	2017/10/13	2017/11/1	長寿社会総務課
各地域での催事の実施について	介護予防の取り組みとして、各地域包括ケアセンターで、ラジオ体操や老人会のつどい等を実施してはいかがでしょうか。	介護予防については、日常生活の中で無理なく身体を動かすこと、その取り組みや活動を継続させることが重要なポイントであることから、「ひらかた元気くらわんか体操」を作成し普及を推進しています。「ひらかた元気くらわんか体操」は、市ホームページへの動画掲載や体験出前講座を行っております。	2017/10/13	2017/11/1	地域包括ケア推進課

健康に関する講習会等の実施について	健康づくりに関する講座などを行ってはいかがでしょうか。	健康づくりに役立つ教室として、「お手軽ストレッチ～そろそろ始める運動教室～」や「からだの弱点を発見！体力測定会」、「チャレンジ！野菜をたべよう～野菜お手軽クッキング」、「生活習慣病とからだのミカタ(見方・味方)教室」などを開催しています。また、スタンプラリーを楽しみながらご自身のペースでウォーキングをしていただける「健康ウォーキングマップ」の配布、ウォーキングイベントの開催など、皆様の健康づくりへの取り組みを実施しております。	2017/10/13	2017/11/1	保健センター
日常生活用具の給付について	身体障害者手帳での日常生活用具ベッドの給付や、小児慢性特定疾病の日常生活用具の給付について、子どもを安全に在宅看護するための給付年齢制限の撤廃をお願いします。	日常生活用具制度と小児慢性特定疾患児日常生活用具制度は自己負担額が異なります。日常生活用具の訓練用ベッド給付については、原則として学齢児以上ですが、医師意見書により必要性が認められた場合は、給付する場合があります。小児慢性特定疾患児日常生活用具交付事業に関しては、厚生労働省の実施要綱による運営であるため、枚方市だけ交付対象者が異なるということではなく、年齢に関わらず医師意見書による一定判断で交付しております。	2017/11/10	2017/11/13	障害福祉室
デイハウス等の利用における要件について	デイハウス事業や校区コミュニティの事業について、市の規制が厳しいと思います。	「街かどデイハウス事業」では、健康チェックや健康体操、介護予防及び閉じこもり予防につながる取り組みを行う団体等に補助金を交付しています。 また、校区コミュニティ協議会の協力により、小学校区を単位とした「元気づくり・地域づくりプロジェクト」を実施しており、地域が主体となって行政や民間企業、医療機関や介護保険事業所等との連携・協働に取り組んでいます。補助対象行為以外の活動を市が妨げるものではありませんが、補助金を交付するための目的に合致するものであるかなど、お住まいの地域での活動等を検討される際には担当までご相談ください。	2017/11/30	2018/1/5	地域包括ケア推進課